

# 学びの杜通信

第57号 令和2年1月10日発行



## 高校生ボランティアが大活躍！ ～学びの杜の冬休み～



「学びの杜の冬休み～ふれる・つくる・考える～」を昨年12月14日（土）に開催しました。当日は県内各地から795名の来場者がありました。当センター職員の専門性や施設を生かしたプログラム、ボランティアの方々による自主企画プログラムが行われ、子どもたちの楽しそうな声で賑わいました。

本事業では、毎年、たくさんのボランティアに御協力いただいております。今年度は234名が御参加くださいました。中でも、高校生ボランティアは、子どもの目線に立って丁寧に教えたり、一緒になって活動に取り組んだりしてくれました。また、高校生の視点で、参加している活動をより一層楽しめるように自らのアイデアを提案するなど、その行動力や姿勢に頼もしさを感じました。子どもたちは、高校生のお兄さんやお姉さんに優しく声をかけてもらい、とてもうれしそうでした。



「葉脈しおりを作ろう」  
高校生が積極的に準備などを手伝いました。



「親子はり絵教室」  
小さい子どもたちも来てくれました。



「パーカッションでアンサンブル」  
お気に入りの楽器を選び、演奏を楽しみました。



「簡単！ゲームでプログラミング」  
シューティングゲームを作りました。



「勾玉（まがたま）を作ろう」  
やわらかい蠟石を使って作りました。



「まゆを使ってストラップ・流木クラフトを作ろう」  
高校生が手順や作り方をアドバイスしていました。

当日の詳細は「とちぎレインボーネット」で公開していますので、ぜひ御覧ください。  
来年度もたくさんの皆様の御参加をお待ちしております。



[https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/blogs/blog\\_entries/view/155/acca89e539cdc7bf90bf87cc382e28ec?frame\\_id=204](https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/blogs/blog_entries/view/155/acca89e539cdc7bf90bf87cc382e28ec?frame_id=204)



【問合せ先】生涯学習部（TEL 028-665-7206）

# 栃木県教育研究発表大会の申込みの締切りが迫っています！

1月24日（金）、25日（土）に開催する令和元（2019）年度栃木県教育研究発表大会の申込みは、1月17日（金）までとなっております。本大会では元TBSアナウンサーで白鷗大学特任教授の下村健一先生による第20回記念講演の他、2日間で延べ18の部会において、県内の教育機関などから研究の成果が発表されます。今回は、その中からいくつかの部会を紹介します。皆様の御参加をお待ちしております。

**★ 児童・生徒指導部会**（1月24日午前）  
**部会テーマ**「一人一人の子どもを『認める』」  
 子どもは認められることで安心感を高め、自信が育っていきます。このことは、いじめ、不登校、発達障害の二次的障害をはじめとする様々な問題等の未然防止につながります。そこで、子どもを『認める』ことを通して指導・支援の在り方を考えます。

**★ 情報教育部会**（1月25日午後）  
**部会テーマ**「情報教育最新事情」  
 プログラミング教育の実践発表から、具体的な準備、指導方法等について考えるとともに、情報モラルの育成に関するアンケート結果から児童生徒の実態について理解を深めることにより、情報教育のさらなる充実を目指します。

**★ 幼小連携部会**（1月25日午後）  
**部会テーマ**「つなげよう！幼児期の学び」  
 小学校入学当初には、幼児期の学びを踏まえ、児童が主体的に自己を発揮しながら学びに向かえるようにすることが求められています。本部会では、調査研究の内容や実践等を紹介しながら、子どもの発達や学びをつなぐ接続期の在り方について考えます。

**★ 国語、社会、地歴・公民、数学、理科各部会**（1月25日午後）  
**部会テーマ**「教科の専門性を磨いて、新たな学びへと進化を目指す」  
 これからの社会を生き抜く子どもたちには、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断し、行動していく力が必要です。新学習指導要領のポイントや、授業実践例などを共有しながら、教科の専門性を磨き、授業の工夫や改善を考えます。

※各部会の詳細については、以下のWebサイトを御確認ください。

→Click! <http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/kensyu/r01-kenkyu/>



## 参加申込み方法

- ① 栃木県総合教育センターのWebサイトにアクセス
- ② バナーをクリックし、大会のページへ  

- ③  をクリック
- ④ 入力フォームに必要事項を入力し、参加する部会を選択  
 \* 申込の際にメールアドレスを入力すると、確認メールが自動配信されます。  
 \* 同じ職場でまとめて申し込むこともできます。  
 \* 記念講演に参加する場合も申込をしてください。  
 \* 「学校におけるOJT部会」への申込は必要ありません。  
 \* 令和2年1月17日（金）までにお申し込みください。



【問合せ先】 栃木県教育研究発表大会実行委員会事務局（研究調査部 TEL 028-665-7204）

# 図書資料室に新しい本が入りました！



図書資料室では、教育に関する専門図書や県内外の研究実践等の資料を豊富に収集しています。今年度も「さる先生の『全部やろうはバカやろう』」「協働型社会と地域生涯学習支援」など、新しい本が入りました。購入した本のリストは、総合教育センターのWebサイト（下のURL）から御覧いただけます。

→Click! <http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/tosyo/index.htm>

教育雑誌も約40種類そろえており、最新の教育事情に触れることができます。また、教科書も各社そろっていますので、異なる出版社の教科書を見比べて教材研究をすることもできます（教科書は閲覧のみ）。

なお、図書資料や教育雑誌は、とちぎレインボーネット（右のQRコード）から検索でき、利用者カードを作成すれば、1人10冊まで、2週間以内で借りられます。研修の合間や研修終了後などに、ぜひ、足をお運びください。



【とちぎレインボーネット】



## 新着図書の一部を紹介します



書名	著者名（発行所）	内容
教えない授業の始め方	山本 崇雄 （アルク）	教師が「教えない」ことで、生徒の思考力・問題解決力を伸ばし、自分で考え行動できる自律した英語学習者に育てるための一冊。現役の教師だけでなく、教育に携わる方、教育者を志す方にも役立つ内容。
学校の法律がこれ1冊でわかる 教育法規便覧 2019	窪田 眞二 小川 友次 （学陽書房）	膨大な教育法規を分野別に整理、解説した一冊。学校管理の実務はもちろん、管理職試験対策にも役立つ、教育関係者必携の書。検索しやすい事項索引つき。
「各教科等を合わせた指導」エッセシャルブック	名古屋 恒彦 （ジアース教育新書）	インクルーシブ教育システム構築が進む中、関心が高まる「各教科等を合わせた指導」。そのポイントを、現場目線にこだわってまとめた最新のエッセシャルブック。

【問合せ先】生涯学習部（Tel 028-665-7206）

2020年

今年もよろしくお願いたします

東京オリンピック・パラリンピックが開催される今年、皆様はどんな新年を迎えられたでしょうか。教育に関することと言えば、4月からは小学校で新学習指導要領が全面実施となります。センターとしても、先生方のニーズにお応えできるような研修と情報発信の充実に努めてまいりますので、今後どうぞよろしくお願いたします。

